

平成 27 年 2 月 17 日

第 2 回 「管内防災対策検討専門部会」を開催します

～平成 26 年台風 12 号・11 号による被災箇所の防災対策に向けて～

平成 26 年 8 月の台風 12 号・11 号では記録的な豪雨に見舞われ、事前通行規制の実施だけでなく、多くの箇所で、土砂の流出や倒木、路面冠水などの被害がありました。

特に、国道 32 号の高知県大豊町寺内地区では、舗装の亀裂などの変状があったことから、被災箇所の防災対策に向けた技術的事項を検討する「土佐国道管内事前通行規制区間検討委員会」の第 1 回「管内防災対策検討専門部会」を 11 月に開催したところです。

今回、同地区の恒久対策等に関する第 2 回専門部会を下記のとおり開催致します。

記

1. 日 時：平成 27 年 2 月 19 日（木）10：00～12：00
2. 場 所：国土交通省 土佐国道事務所 1 階 会議室
3. 内 容：
 - 1) 国道 32 号 大豊町寺内地区の対応について
 - 2) 事前通行規制区間の運用について
 - 3) その他

※報道機関の皆様へ

委員会は公開で行います（傍聴・取材可）

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 ◎：主たる問い合わせ先

TEL: 088-884-0359(代表)

◎ 副所長

宮武 敏男 (内線205)

管理第二課長

吉川 誠一 (内線441)



土佐国道管内事前通行規制区間検討委員会

土佐国道事務所が管理する国道 32, 33 号および 55 号の事前通行規制区間の解消・短縮及び規制基準の緩和に向けて検討するとともに、土佐国道事務所管内で道路災害が発生した場合等の防災に関する事項について検討を行う

委員長	ひうら 日浦	ひろまさ 啓全	高知大学 名誉教授
委 員	おかむら 岡村	まこと 眞	高知大学 特任教授
委 員	よこやま 横山	しゅんじ 俊治	高知大学 理学部 教授
委 員	ささはら 笹原	かつお 克夫	高知大学 農学部 教授
委 員	ささき 佐々木	てつや 哲也	独立行政法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ 土質・振動チーム 上席研究員
委 員	いしい 石井	やすお 靖雄	独立行政法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 地すべりチーム 上席研究員
委 員	国土交通省	四国地方整備局	道路部 道路情報管理官
委 員	国土交通省	四国地方整備局	土佐国道事務所長

委員会には、管内における防災対策について速やかに技術的事項を検討するため専門部会を置く

管内防災対策検討 専門部会

委 員	ひうら 日浦	ひろまさ 啓全	高知大学 名誉教授
委 員	おかむら 岡村	まこと 眞	高知大学 特任教授
委 員	よこやま 横山	しゅんじ 俊治	高知大学 理学部 教授
委 員	ささはら 笹原	かつお 克夫	高知大学 農学部 教授

【参考】第2回「管内防災対策検討専門部会」の開催について

国道32号 大豊町寺内地区 の対策方法について、委員の方にご意見を伺います。

被災時の状況

平成26年8月の台風12号・11号により、国道32号の高知県大豊町寺内地区で、舗装の亀裂などの変状を確認しました。

位置図

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(マッシュ)標高及び基盤地図情報を使用した。(承認番号平24地情第127号)
一般財団法人日本デジタル道路地図協会のデータベースを使用



被災後の調査状況



ガードレール基礎の被災状況

「管内防災対策検討専門部会」を設置

土佐国道事務所管内における防災対策について、速やかに技術的事項を検討するために、専門部会を設置。

平成26年11月20日（木）に第1回の専門部会を開催しました。



第1回概要

- ・被災概要の説明
- ・観測結果や監視体制について報告
- ・今後の対応方針(案)について説明



第2回「管内防災対策検討専門部会」を開催

日時：平成27年2月19日（木）10:00～

場所：土佐国道事務所 1階会議室

- 1) 国道32号 大豊町寺内地区の対応について
- 2) 事前通行規制区間の運用について
- 3) その他